

《参考資料》

湖南省産業振興ビジョン策定に向けた 【論点整理】⑦

令和元年10月4日

業務受託者：(株)しがぎん経済文化センター

【目 次】

1. 上位・関連計画の整理	3
(1)「第二次湖南省総合計画」(平成28年4月)	3
(2)「きらめき・ときめき・元気創生総合戦略」(平成27年10月).....	6
(3)「湖南省人口ビジョン」(平成27年10月)	9
2. 産業振興に向けた理念・基本方針の検討	12
(1)「湖南省地域産業振興基本条例」より	12
(2)「第二次湖南省総合計画」より	13
3. 具体的施策の検討	15
(1)特色ある産業を活かした湖南省型産業モデルの創出	15
(2)具体的施策①～③.....	16
4. ビジョンのイメージ素案	19

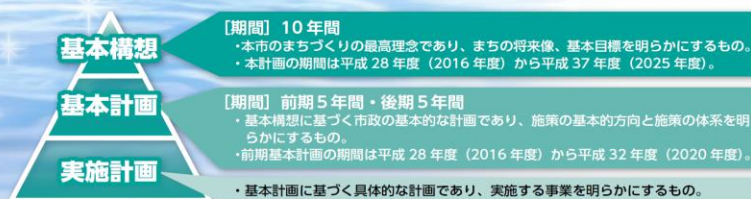
1. 上位・関連計画の整理

3

(1)「第二次湖南省総合計画」(平成28年4月)



総合計画とは?



湖南省の何が課題なのか

本市の概況や市民意向から、今後のまちづくりに生かしたいまちの特性と取り組みたい課題を次のとおり整理します。

社会動向

暮らしを取り巻く環境

- ① 人口減少・少子高齢化が社会に変革を迫る
- ② 安全・安心の再構築が求められている
- ③ 限りある地球の資源を大切にする暮らしが求められている

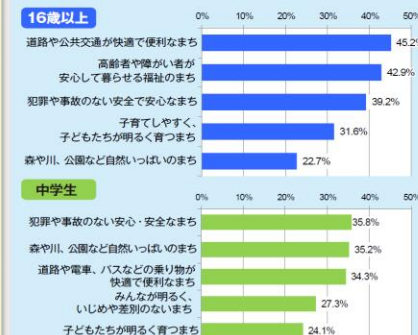
ひとを取り巻く環境

- ① 人権の尊重がまちづくりの基本である
- ② 価値観やライフスタイルが多様化している
- ③ ICT(情報通信技術)の進展が社会全体に多大な影響を与えている

自治を取り巻く環境

- ① 地方から変革を起こす時代になっている
- ② 世界的視野と地域特性の最大活用による生き残りが求められている
- ③ 経営的視点による効率的な行政運営が必要である

まちづくりアンケート調査結果 (平成26年11月実施) (湖南省をどのようなまちにしたいか?)



まちの特性と課題

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| ① 安心・安全のまちづくり | ⑦ 商業サービスの強化と充実 |
| ② 人権を尊重したまちづくり | ⑧ 観光ネットワークの形成 |
| ③ 市民参加によるふるさとづくり | ⑨ 地域での教育・福祉・健康のネットワークづくり |
| ④ 豊かな自然とともに暮らす | ⑩ 心豊かな人づくり |
| ⑤ 持続的発展を導く環境整備 | ⑪ 歴史文化を大切にすまちづくり |
| ⑥ 利便性の高い交通ネットワークの形成 | ⑫ 地域の自然エネルギーを活用するまちづくり |

1. 上位・関連計画の整理

4

基本計画

まちづくり 目標 ①

みんなで共に進めるしくみをつくらう

人権尊重と自立・自助、互助のまちづくり

すべての市民がお互いの人権を尊重し、さまざまな差別をなくしながら、性別や国籍などに関わりなく全員が社会参画するまちづくりを進めます。

また、地域が主役のまちづくりを推進し、併せてまちづくりのためのルールづくりや情報ネットワークの構築を進め、みんなで共にまちづくりを進めるしくみの確立をめざします。

施策の柱

- 市民主体のまちづくりの推進
- すべての人の人権尊重の推進
- 男女共同参画の推進
- 特色あるふるさとづくり
- 多文化共生のまちづくり
- 情報ネットワークの構築



● 女と男グッドパートナーいきいき講座



● 地域おこし協力隊の活動



● 地域イベント（長善寿司チャレンジ）

まちづくり 目標 ②

うるおいのあるまちをつくらう

自然を生かし、自然と共生するまちづくり

市民と行政が一体となって、暮らしの中で環境保全意識の底上げを図るとともに、森林や河川、町なかの自然と共生し、身近に公園や緑、レクリエーションの場があるまちづくりをめざします。

また、地域に存在する自然エネルギーや地域内循環に対する意識を高めながら、地域自然エネルギーを活用した持続可能なまちづくりを進めます。

施策の柱

- 環境の保全
- 循環型社会の形成
- エネルギー・経済の循環による活性化の推進
- 上下水道の整備
- 身近な公園・緑地の整備



● ゴーヤによる緑のカーテン



● 市民による公園の清掃活動



● コナン市民共同発電所

まちづくり 目標 ③

活気あるまちをつくらう

産業が集まり、人が集うまちづくり

交通ネットワークの整備により高まる立地条件、地域資源、地域性を最大限に生かしながら、企業誘致や新たな産業の育成を図ります。

また、地域資源を活用した体験型観光など市内外から人々を引きつける本市の魅力の発掘・発信を進め、交流人口を拡大します。多様な産業を発展させることで、幅広い世代に対応した新たな就労機会を創出し、活気あるまちづくりをめざします。

施策の柱

- 市街地・住環境の整備
- 道路網、河川の整備
- 公共交通の充実
- 農林業の振興
- 工業の振興
- 雇用の促進と勤労者福祉の充実
- 商業の振興
- 観光の振興



● コミュニティバス「こにゃんバス」



● 観光ボランティアガイド



● 整備された市道三雲駅南線

まちづくり 目標 ④

ほっとする暮らしをつくらう

生涯を通じた安心と健康のまちづくり

市民相互の助けあいの心を醸成し、年齢や障がいの有無などにかかわらず安全に安心して暮らせるまちづくりを進めます。地域での暮らしを支える子育て支援サービス、高齢者や障がい者への生活支援サービス、介護予防や介護サービスの充実を図ります。地域福祉活動や防災・防犯活動を促すとともに、安心安全なまちづくりのための体制や施設・設備を充実し、生きる喜びを共有しながら心地良さとほっとする暮らしのあるまちをめざします。

施策の柱

- 健康づくりの推進
- 医療の充実
- 子育て支援の充実
- 障がい者の自立支援の充実
- 高齢者の自立支援の充実
- 地域福祉の推進
- 危機管理体制の整備
- 安全な地域づくりの推進



● 公立甲賀病院



● 子育て支援センターの活動



● 高齢者のサロン活動

まちづくり 目標 5

いきいきとした暮らしをつくらう

誇りとなる市民文化を創造するまちづくり

子どもが豊かな人格形成や自己表現を果たせる教育内容の充実や環境整備とともに、市民が、互いの人権を認め合い、いつでも、どこでも、生涯を通じて一人ひとりの潜在能力を伸ばし、その成果を適切に生かすことができるまちづくりを進めます。特に、さまざまな個性を持つ人々が相互に支えあい、高めあい、新たなアイデアを生み出すことのできる環境の構築をめざします。

また、薫り高い歴史文化を守るとともに、文化芸術などの面で新たな湖南市の特色ある市民文化を育て、これらによって、誰もがいきいきと暮らすまちをめざします。



● 学校支援地域本部の活動



● 若者が参画するイベント



● 生涯学習の様子

施策の柱

- 人権教育の推進
- 就学前教育・学校教育
- 若者の社会参画
- 社会教育の推進
- スポーツの振興
- 歴史文化の継承と活用
- 文化芸術活動の振興

まちづくり 目標 6

明日を拓くしくみをつくらう

効率的・効果的な行財政システムづくり

基本構想を着実に実現するため、行財政改革の推進により、公共性や必要性のほか、有効性・効率性、ICT（情報通信技術）の活用などの観点からも検討を加えながら行政サービスの向上を図るとともに、市有施設の計画的な維持管理や一層の有効活用など効率的な行財政の運営を行い、近隣市町とも連携した明日を拓くしくみのあるまちづくりをめざします。

施策の柱

- 効率的な行財政運営の推進
- 広域連携の推進

重点 プロジェクト の推進

人と地域とまちが輝く3つのプラン

まちづくりの目標1から目標6の施策のうち優先的に進めるものであり、人口減少に歯止めをかけ、湖南市の活力向上を図るため、多様な雇用や働き方の実現、若者への支援、希望の実現、持続可能なまちづくりなどに関する事業を進めます。

働く場の創出プラン

働く場の創出プランでは、強みのある産業を中心に関連業種の集積を図ったり、立地優位性を生かして物流拠点を創出するとともに、農産物の6次産業化や地域に根差した商工業の振興など、産業力を強化します。

また、若者・女性が働きやすい職場の確保や起業支援、情報通信技術を利用した在宅ワークなど多様な働き方の実現を支援し、働きがいと所得の向上を図ります。



政策パッケージ

- (1) 産業力の強化
- (2) 多様な雇用・働き方の実現



ひとへの投資プラン

ひとへの投資プランでは、人や地域の支えあう気持ちや育み、特色あるふるさとづくりを進めるとともに、移住促進のための情報一元化、わかりやすい発信にも取り組みます。

また、湖南市の認知度の向上、ブランドの確立を図り、市民の誇りと愛着の醸成により、移住・定住の増加につなげます。

さらに、若者の社会参画を促進するとともに、結婚、出産、子育ての支援策を切れ目なく実施し、将来に希望が感じられる地域社会の実現を図ります。



政策パッケージ

- (3) ふるさとづくりの促進
- (4) 観光と交流による活性化
- (5) 若者への支援、希望の実現

まちづくりプラン

まちづくりプランでは、エネルギーや資源の域内循環システムの確立、市民との協働のまちづくり、公有財産の有効活用、維持管理の効率化などにより持続可能なまちづくりを進めます。

また、地域ぐるみの防災体制の強化や見守り・目配りのしくみなど安心・安全な地域社会づくりとともに、子どもや高齢者の移動を支える交通ネットワークの充実により安心して暮らせる基盤づくりを進めます。



政策パッケージ

- (6) 持続可能なまちづくり
- (7) 安心して暮らせる基盤づくり



1. 上位・関連計画の整理

6

(2)「きらめき・ときめき・元気創生総合戦略」(平成27年10月)



Ⅱ 今後の施策の方向

1. 3つのプランと目標指標

人口減少への歯止め、若々しいまちの実現には、地域で支えあう子育て環境、暮らしやすい居住環境の実現、地域経済の活性化といった地域の活力を創生していくことが重要であると認識し、次の3つのプランを今後の施策の柱と位置付け、その課題に向けた施策を展開します。

1 働く場の創出プラン

基本的方向1 「安定した雇用を創出する」



2 ひとへの投資プラン

基本的方向2 「新しいひとの流れをつくる」

基本的方向3 「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」



3 まちづくりプラン

基本的方向4 「時代にあった地域づくり」

基本的方向5 「安心して暮らせる住環境整備」



※【 】は目標指標の平成26年度末の基準値、目標は平成31年度末の値。



2. 7つの政策パッケージ

1 働く場の創出プラン

基本的方向 1
「安定した雇用を創出する」



① 産業力の強化

・強みのある産業を中心に関連業種の集積を図ったり、立地優位性を生かして国際物流拠点を創出するとともに、農産物の6次産業化や地域に根差した商工業の振興など、産業力を強化します。

② 多様な雇用・働き方の実現

・若者・女性が働きやすい職場の確保や起業支援、情報通信技術を利用した在宅ワークなど多様な働き方の実現を支援し、働きがいと所得の向上を図ります。

2 ひとへの投資プラン

基本的方向 2
「新しいひとの流れをつくる」

基本的方向 3
「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」



③ ふるさとづくりの促進

・人や地域の支えあう気持ちや育み、特色あるふるさとづくりを進めるとともに、地域外との連携や応援の受け入れに取り組みます。
・移住促進のための情報一元化、わかりやすい発信に取り組みます。

④ 観光と交流による活性化

・湖南三山や東海道の活用、市民産業交流促進施設（物産館）の整備などによる地域間交流の活性化やアール・ブリュットの振興などにより、湖南市の認知度の向上、ブランドの確立を図り、市民の誇りと愛着の醸成により、移住・定住の増加につなげます。

⑤ 若者への支援、希望の実現

・若者の社会参画を促進するとともに、結婚、出産、子育ての支援策を切れ目なく実施し、将来に希望が感じられる地域社会の実現を図ります。

3 まちづくりプラン

基本的方向 4
「時代にあった地域づくり」

基本的方向 5
「安心して暮らせる住環境整備」



⑥ 持続可能なまちづくり

・エネルギーや資源の域内循環システムを確立し、新たな価値を創出しながら経済の規模を拡大します。
・市民との協働のまちづくりをより一層進めるとともに公有財産の有効活用、維持管理の効率化を図ります。

⑦ 安心して暮らせる基盤づくり

・災害に強い都市基盤整備とともに地域ぐるみの防災体制の強化や見守り・目配りのしくみなど安心・安全な地域社会づくりを進めます。
・鉄道とバスの連携など子どもや高齢者の移動を支える交通ネットワークの充実を進めます。

働く場の創出プラン

基本的方向 1 「安定した雇用を創出する」

- 若い世代から高齢者まで幅広い年代の人々にとって、多様で魅力的な働く場の確保
- 子育てや介護、趣味などの生活と仕事との調和を実現できる多様な働き方ができる環境づくり

政策パッケージ ① 産業力の強化

施策

① 農林業の振興

- (1) 農業環境の整備
- (2) 集落ぐるみ農業の推進
- (3) 市民産業交流促進施設（物産館）整備による都市型農業モデルの構築
- (4) 林業の振興

② 工業の振興

- (1) 魅力ある工業の推進
- (2) 新規産業の誘致と産学官の連携
- (3) 地場産業の振興
- (4) 周辺環境に調和した工場整備

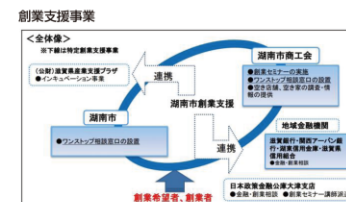
③ 商業の振興

- (1) 魅力ある商業の推進
- (2) 複合販売施設の整備

主な具体的事業

- 起業の支援
- 事業継承の支援
- 農業の活性化
- 企業誘致
- 商業の活性化

事業例



国内と国際交流の双眼による産業融合事業



政策パッケージ ② 多様な雇用・働き方の実現

施策

① 雇用の促進と勤労者福祉の充実

- (1) 就労支援の推進
- (2) 勤労者福祉の充実

主な具体的事業

- 若者・女性の雇用の確保
- 求職活動の支援
- テレワーク環境の充実
- 多様な働き方の実現を支援

事業例

合同企業説明会の実施

コワーキングスペース支援事業



1. 上位・関連計画の整理

8

2 ひとへの投資プラン

基本的方向2 「新しいひとの流れをつくる」

○観光で市外から湖南市を訪れる人々を増やすとともに、積極的な情報発信により認知度を高め、移住・定住を促進

基本的方向3 「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

○結婚から妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援

政策パッケージ③ ふるさとづくりの促進

施策

- ① 特色あるふるさとづくり
(1) 移住・定住の推進 (2) ふるさとへの愛着づくり
(3) 地域間交流の推進

主な具体的事業

- 定住の促進 ■ Uターン・Iターンの促進・支援
■ J・Iターンの促進・支援 etc

事業例



政策パッケージ④ 観光と交流による活性化

施策

- ① 観光の振興
(1) 観光情報の発信 (2) 観光ルートの整備
(3) 十二坊温泉ゆららの活性化 (4) 特産品・地場産品の振興
(5) 伝統工芸の振興支援 (6) イベントの運営支援
(7) 観光交流ネットワークの推進
② 多文化共生のまちづくり
(1) 啓発と交流機会の充実
(2) コミュニケーション環境と生活支援の充実

主な具体的事業

- 伝統産業の活性化 ■ 観光交流の活性化 etc

事業例

市民交流イベント事業



政策パッケージ⑤ 若者への支援、希望の実現

施策

- ① 子育て支援の充実
(1) 子育てに関する相談体制と情報提供の充実
(2) 地域の支えあいによる子育て支援の充実
(3) 保育サービスの充実 (4) 学童保育の充実
(5) 安心しての出産と子どもの成長への支援
② 就学前教育・学校教育の充実
(1) 教育内容の充実 (2) 就学前教育
(3) 教育環境の充実 (4) 外国人児童生徒への学習支援
(5) 特別支援教育の推進 (6) 家庭・地域との連携

主な具体的事業

- 結婚の支援 ■ 妊活の支援
■ 出産・子育て支援
■ 男性の家事・育児への参画促進 etc

事業例

認定こども園の普及事業



3 まちづくりプラン

基本的方向4 「時代にあった地域づくり」

○市民や事業者が地域づくりの主体として地域に根ざした公益事業を担うまちづくり

基本的方向5 「安心して暮らせる住環境整備」

○助けあいが根付く地域との協働による暮らしやすいまちづくり
○誰もが安心して快適に暮らすことができるまちづくり

政策パッケージ⑥ 持続可能なまちづくり

施策

- ① 市民主体のまちづくりの推進
(1) 市民協働制度の充実
(2) 地域コミュニティの支援
(3) まちづくり活動団体相互の連携の促進
② 若者の社会参画
(1) 若者の社会活動への参加の促進
③ エネルギー・経済の循環による活性化推進
(1) 地域の自然エネルギーを活用した地域活性化の推進

主な具体的事業

- 多様な担い手が主体となるまちづくりの促進
■ エネルギーの地産地消 ■ 資源の循環、効率的な利用
■ 経済の循環 etc

事業例

市民共同発電事業



政策パッケージ⑦ 安心して暮らせる基盤づくり

施策

- ① 市街地・住環境の整備
(1) 都市計画の推進と市街地の整備
(2) 良好な景観の形成 (3) 住宅環境改善の支援
② 公共交通の充実
(1) J R草津線の複線化の促進
(2) 駅周辺環境の向上 (3) 住民の身近な移動手段の確保
③ 医療の充実
(1) 地域医療体制の強化
④ 障がい者の自立支援の充実
(1) 発達支援システムの充実
(2) 安心して移動ができるまちづくり
⑤ 高齢者の自立支援の充実
(1) 生きがい支援の充実 (2) 地域ネットワーク体制の整備
⑥ 地域福祉の促進
(1) 市民協働による地域福祉活動の促進
(2) ユニバーサルデザインのまちづくりの推進
⑦ 危機管理体制の整備
(1) 危機管理体制の整備 (2) 防災体制の充実
⑧ 広域連携の推進
(1) 近隣市町との連携の推進

主な具体的事業

- 移動の利便性の確保 ■ 快適で暮らしやすい住環境
■ 医療・保健の充実 ■ 福祉の充実
■ 防災体制の充実 etc

事業例

3 駅周辺整備の促進



先進的なドローン活用事業



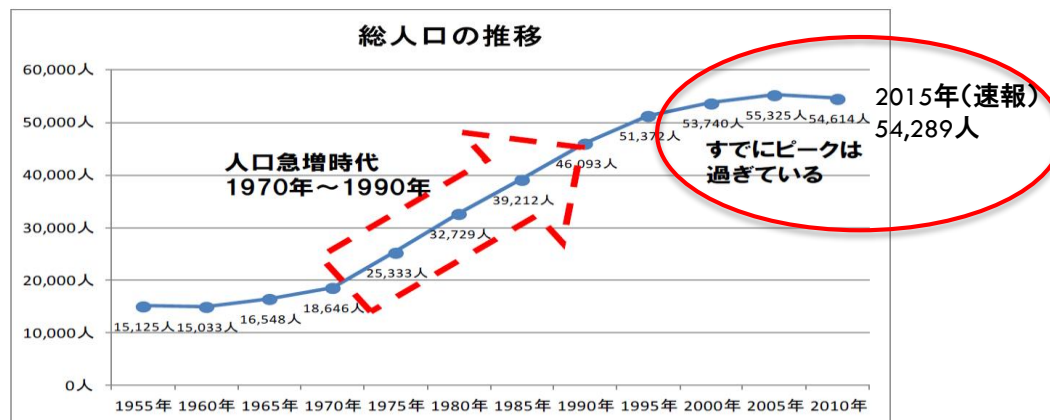
コミュニティバス運行支援事業



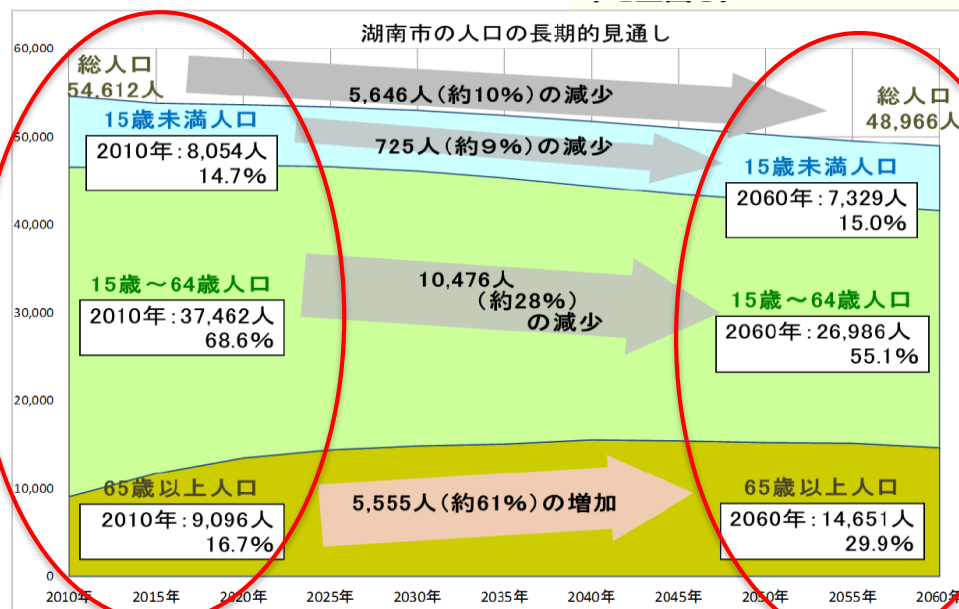
1. 上位・関連計画の整理

9

(3)「湖南省人口ビジョン」(平成27年10月)

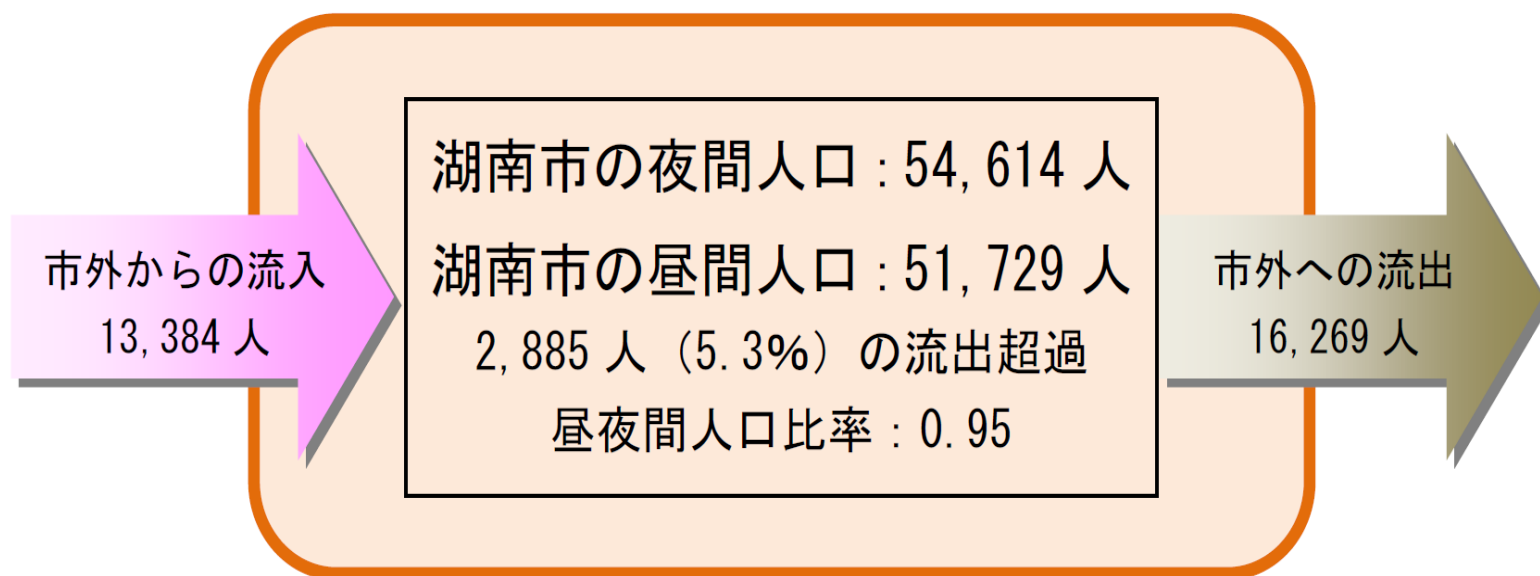


出典：国勢調査



- (3)「湖南省人口ビジョン」(平成27年10月)【昼夜間人口比率】
- ・平成22年(2010年)における通勤・通学を目的とする市外からの流入人口は、13,384人、一方、市外への流出人口は16,269人となっており、2,885人(夜間人口の5.3%)の流出超過となっている。
 - ・この結果、湖南省の昼間人口は、51,729人、昼夜間人口比率は、0.95となる。

■図 湖南省の流入・流出状況

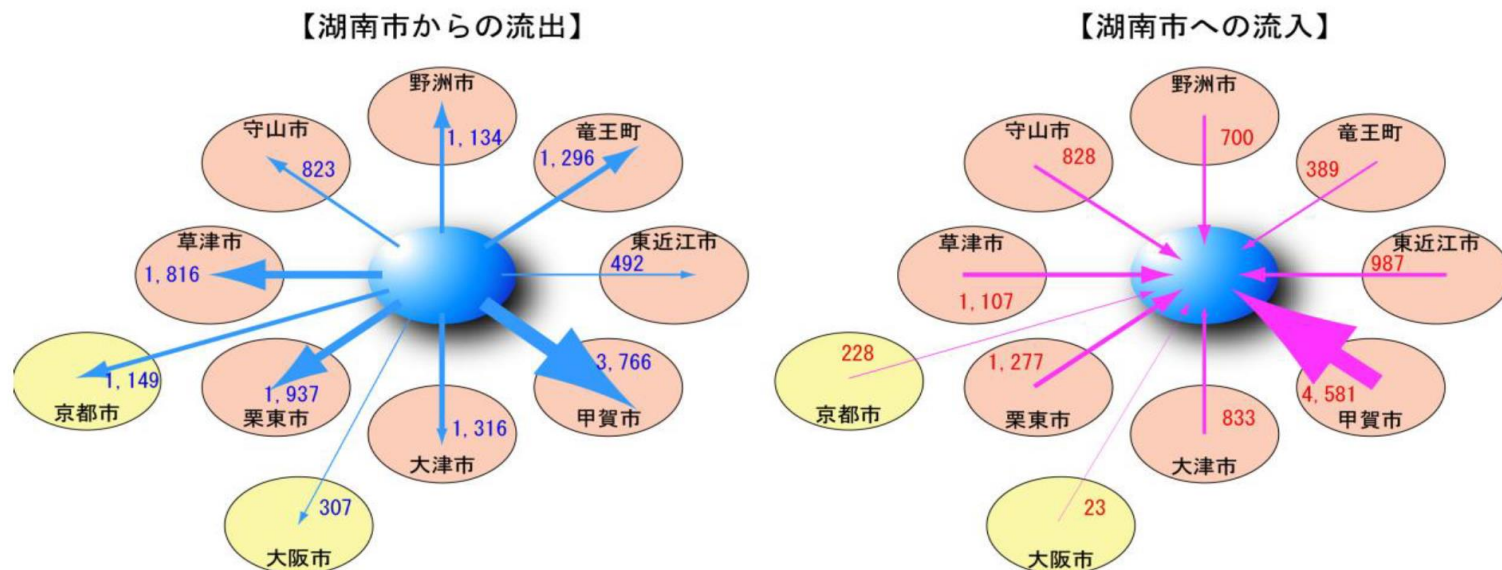


出典：国勢調査

(3)「湖南省人口ビジョン」(平成27年10月)【通勤・通学流動】

- ・湖南省への流入人口、湖南省からの流出人口ともに、上位3都市は、甲賀市、栗東市、草津市となっている。
- ・甲賀市に対しては流入超過(815人)、栗東市(660人)、草津市(709人)に対しては流出超過となっている。
- ・甲賀市を除く周辺都市に、雇用の一部を依存している状況となっている。

■図 主要な流出先・流入元 (2010 年)



出典：国勢調査

(1)「湖南省地域産業振興基本条例」より

湖南省地域産業振興基本条例を制定します

(平成30年3月)

【湖南省地域産業振興基本条例とは】

地域産業の振興に関する基本理念を定め、地域産業に関わる者の役割を明らかにすることにより、地域産業の総合的な振興を推進し、もって多様で活力のある地域経済の活性化及び市民生活の向上を図ることを目的としています。

【基本理念】

地域産業の振興のため、事業者は自らの創意工夫及び自主的な経営努力を基本に、事業者、産業関係団体、教育機関、市民及び市が相互に協力して総合力を発揮し、地域資源を積極的に活用することにより新たな価値を創出し、地域経済の活性化を促すことで、市の持続的な発展に寄与します。

【条例のポイント】

- ①市民、事業者、産業関係団体、教育機関等の役割を明確にするとともに市においては責務も明確にし、連携、協働を進めることで、地域産業の振興を推進し、市民生活の向上と本市の経済活性化を図ります。
- ②商工業者、農林漁業、観光業等の各分野が相互に連携、協働するとともに、事業者が分野等を超えて横断的に連携することで地域産業の振興を図ります。
- ③湖南省産業振興戦略会議において調査、審議します。

【各主体の役割】

市の産業に携わる多彩な担い手の役割、市民の役割を明らかにし、総合的、一体的かつ相乗的に産業振興に取り組むことを規定しています。

【期待される効果】

- 1) 事業者、金融機関、産業関係団体、教育機関、市が協働し、市民の理解と協力のもとに産業振興に向けた市の姿勢を明確にすることにより、地域経済の活性化、雇用の創出、税収の確保による市民サービスの向上が期待できます。
- 2) 市は地域の実情に適した産業振興策を展開する根拠となり、産業経済団体は、加入促進活動において、未加入事業者などに働きかけが容易くなり、組織基盤の強化が期待できます。また、事業者は事業間交流による取引拡大など新たなビジネスチャンスが期待できます。
- 3) 市内外の事業者による新たな企業立地や誘致に向け、大きな宣伝効果などが期待できます。

(2)「第二次湖南省総合計画」より

(3) 活気あるまちをつくろう

～産業が集まり、人が集うまちづくり～

これまで湖南省は、基幹産業であった農業から高度経済成長を経て、産業立地を生かした工業地域として発展してきました。

交通ネットワークの整備により高まる立地条件、地域資源、地域性を最大限に生かしながら、企業誘致や新たな産業の育成を図ります。

また、自然や歴史的町並み、伝統工芸などの地域資源を活用した体験型観光など市内外から人々を引きつける本市の魅力の発掘・発信を進め、交流人口を拡大します。

農・商・工・観のさまざまな連携によって多様な産業を発展させることで、幅広い世代に対応した新たな就労機会を創出し、活気あるまちづくりをめざします。

2. 産業振興に向けた理念・基本方針の検討

14

(2)「第二次湖南省総合計画」より

第二次湖南省総合計画【2016年4月～2026年3月】				
施 策				
活気ある まちをつ くろう	市街地・住環境の整備	1.都市計画の推進と市街地の整備	2.良好な景観の形成	3.住環境の整備・地籍調査の実施
		4.住宅環境改善の支援	5.公営住宅環境の整備	6.火葬場の整備、霊園・墓地の適正管理
	道路網、河川の整備	1.幹線道路の整備と管理	2.生活道路の整備と管理	3.法定外公共物の管理
		4.ユニバーサルデザインの推進	5.河川の整備	
	公共交通の充実	1.ＪＲ草津線の複線化の促進	2.駅周辺環境の向上	3.住民の身近な移動手段の確保
	農林業の振興	1.農業環境の整備	2.集落ぐるみの農業の推進	3.市民産業交流促進施設整備による都市型農業モデルの構築
		4.林業の振興	5.森林レクリエーションの振興	6.森林ボランティアの育成
	工業の振興	1.魅力ある工業の推進	2.新規産業の誘致と産学官の連携	3.地場産業の振興
		4.周辺環境に調和した工場整備		
	雇用の促進と勤労者福祉の充実	1.就労支援の推進	2.勤労者福祉の充実	3.企業内人権研修の推進
	商業の振興	1.魅力ある商業の推進	2.複合販売施設の整備	
	観光の振興	1.観光情報の発信	2.観光ルートの整備	3.十二坊温泉ゆららの活性化
		4.特産品・地場産品の振興	5.伝統工芸の振興支援	6.イベントの運営支援
		7.観光交流ネットワークの推進		

(1) 特色ある産業を活かした湖南省型産業モデルの創出

概要

地域の特性を生かし、域内調達や域内外への波及効果の大きい産業分野に挑戦する研究・開発等の新たな事業化を支援

戦略

1. 素材型産業や食料品製造産業等の産業集積を活用した、創造的・革新的な成長ものづくり分野への支援
2. みらい公園湖南（農業戦略拠点等）や地域資源を活用した、六次産業化を含む農業分野への支援

必要な支援策

事業者ニーズを踏まえた
事業環境の整備

新たな事業創出のための
設備投資支援

付加価値の高い
新製品・農産物の開発

人材確保・育成に対する支援

事業者間等の連携

魅力ある事業者のPR

操業用地の確保

具体的な施策

地域未来投資促進法の基本計画の策定

- 1, 緑地面積率の緩和制度の創設
市内の産業振興エリアを重点促進区域に定め、工場立地特例対象区域の指定地内における工場立地法の緑地規制について、条例により特例制度を適用
- 2, 地域未来投資促進税制による設備投資への減税措置
税額控除もしくは特別償却により、設備投資を行った初年度の法人税負担等を軽減
- 3, 地方創生関係
地域経済牽引事業の強化に向け民間事業者が行う設備投資の取組を戦略的に支援

みらい公園湖南を拠点とした新たな価値の創出

直売所、レストラン、情報発信機能を備えた拠点施設を整備し、地元農産物の生産・需要拡大、工場や研究農場とも連携した六次産業化、農産品の販路拡大や工業製品・技術等の域外波及（1次産業・2次産業・3次産業の融合と未来の創造）を創出

湖南省企業ガイドによるマッチング・リクルートの促進

地域経済を牽引する事業者のオリジナリティや強みを発信し、事業者間・産学官連携及び雇用拡大、人材育成を促進

事業用地の整備による産業基盤の強化

既存立地事業者への留置支援及び新規事業者誘致のため、市の土地利用の方針に即した民間活力による産業団地開発等の立地環境整備

3. 具体的施策の検討

16

(2) 具体的施策① 地域未来投資促進法の基本計画の概要

加工組立産業群への部品・部材供給を中心とした製造業（素材型産業）等の集積や、農業関連のインフラや伝統産業、地域特産品等の地域資源を活用した産業を背景に、「市内の素材型産業、輸送用機械器具製造業等の産業集積を活用した成長ものづくり分野」、「市民産業交流促進施設（ここぴあ）やみらい公園湖南魅力発信拠点施設等のインフラを活用した農林水産分野」の2分野を対象として、高付加価値の創出と、それに伴う地域事業者への高い経済的波及効果、さらには地域経済における稼働力の好循環を実現する。

促進区域

滋賀県湖南市

《促進区域図》

経済的効果の目標

成長ものづくり分野については、10件の事業所の増加を目指す。他方、農業については、市民産業交流促進施設の販売実績等を踏まえ、新たに2件の事業の増加を目指す。これら新規の事業創出により、1,913百万円の付加価値創出を目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①②のいずれか）】

- ①市内の素材型産業、食料品製造産業、輸送用機械産業・生産用機械器具製造産業等の産業集積を活用した成長ものづくり分野
- ②市民産業交流促進施設（ここぴあ）やみらい公園湖南魅力発信拠点施設等のインフラを活用した農林水産分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

・付加価値増加分：5, 277万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

●売上上げ：3. 4%増加 ●雇用者数：3. 8%増加



制度・事業環境の整備

- ・工場立地法の緑地面積率の緩和制度の創設、地方創生関係施策の活用
- ・地域経済に関する行政のオープンデータ化、事業者からの事業環境整備の提案に係る体制の構築、地域経済牽引事業や事業環境整備の促進に係る優遇措置の制定、関係機関と連携した地域経済牽引事業や事業環境整備の促進に向けた活動、市内企業のフォローアップ

地域経済牽引支援機関

湖南市工業会、（公社）湖南工業団地協会、湖南市商工会、ジェトロ滋賀貿易情報センター、滋賀県工業技術総合センター、滋賀県工業技術総合センター信楽窯業技術試験場、（公財）滋賀県産業支援プラザ、（一社）滋賀県発明協会

《湖南工業団地》



《市民産業交流促進施設》



計画期間

計画同意の日から平成34年度末日まで

(2) 具体的施策② みらい公園湖南構想



3. 具体的施策の検討

18

(2) 具体的施策③ 湖南省企業ガイド

市内企業の特徴を独自取材!

行える事 市内企業の特徴や特長が閲覧できます。

市内企業の特つオリジナリティや強みがわかりやすく、そして詳しく掲載されています。

取引先の検索

行える事 カテゴリ、条件別に市内企業を検索できます。

掲載されている市内企業は、カテゴリ別やフリーワード検索から調べることができます。

市内企業のブログポータルサイト

行える事 各企業のブログ内容を一元化して閲覧することができます。

掲載されている市内企業の最新情報やプレスリリース情報など「今」の企業情報を知ることができます。

求人情報の検索

行える事 求人希望者向けの情報やワーカーインタビュー

市内企業の社内環境や、どんな人材が求められているかなどの情報を掲載。社内で働く方へのインタビューでは現場のリアル感が伝わります。

マッチングシステム

行える事 マッチングシステムへの投稿、問合せ

企業間や産学官の連携をサポートするため、市内外で活躍する企業などがマッチングシステムに投稿でき直接のやり取りを行えるようになっています。

市内の企業誘致関連情報をお知らせ

行える事 市内の企業誘致関連や企業向け情報の閲覧

市内の企業誘致施設やお知らせ、備しなどの情報が投稿されます。

立地できる工場用地などの情報提供

行える事 市内で立地可能な工場用地などの情報の閲覧

湖南省で展開している市内の土地や建物などの工場用地などの情報を閲覧することができます。

湖南省から企業と人を結びつける存在に



【湖南省産業振興ビジョンイメージ素案】

《課題》

- ・ 市内産業に従事する人材確保の中で、1億総活躍社会プラス α の構築。
- ・ 第1次・第2次産業で稼いだ所得が地域外の第3次産業で地域外に流出されており、地域内循環や地域外からの流入をどう創出していくか。

《部門別政策の方向》

- 農商工＋観光で取り組む地域資源の活用と創造
- 地域内企業の連携強化
- 海外事業展開の支援や国際競争力の育成
- 商社化における事業展開
- 企業の進出や定着における規制緩和、インフラ整備

《具体的事業例》

・マッチング事業

（関係機関によるローコストイノベーション・産業観光・体験型観光の推進・多品種少ロットなどニーズ対応・販路開拓事業など）

・農業戦略事業

（みらい公園湖南活用と園芸作物の推進、付加価値作物、新規就農、農福連携、健康増進対策など）

・企業誘致・定着施策事業

（インフラ整備事業やコンパクトシティ構想）

《目標》

- ・「あるものいかし」における付加価値産業の創出
- ・湖南省版「シュタットベルケ」の展開（エネルギーを含む人を動かすビジョン）
- ・企業における商社化構想（中小企業における商社化とは、地域密着型と労働力集約事業）



湖南省の産業振興の展開(案)

～湖南省に人が集まるしくみづくり～



課題

- ・持続可能な産業において、労働生産人口や人が集まらなければ地域の活力が衰退する。
- ・多様な消費者、取引先のニーズへの取り組み
- ・交流人口、関係人口の増加
- ・企業の定着、誘致における土地利用価値の向上

方向性

- ・交流人口や関係人口や移住定住施策などの取り組み
- ・相互技術協力・相互人材交流による湖南ブランドの確立
- ・多品種、小ロット、グローバルな取り組みによる創業・第2創業
- ・グローバルな人材を育む手法の確立
- ・土地利用の規制緩和を実施できる手法の模索

施策内容

- ・皆様のご意見をお聞かせください。

